

令和 5 年 度
事 業 報 告 書

令和 6 年 3 月 31 日

社会福祉法人 津南町社会福祉協議会

令和5年度 事業実施報告書

【 概 要 】

町当局をはじめ町民各位並びに町内の事業所・施設等からも広くご支援を賜り、「住んでよかった！とみんなが言える町」のための事業活動を行って参りました。

以下に実施事業の概要を述べます。

地域福祉・在宅福祉サービスにあっては、今年度も多くのボランティアに支えられ、高齢者世帯や障害者世帯の方々への配食サービス事業、おせち料理サービス事業の実施及び子どもの遊び場づくりなど環境整備、各種料理教室も開催し、成果をあげることができました。

いきいきサロン事業では地域ボランティアの熱意によって、現在18地区から活動いただいております。昨年度迄はコロナ禍で活動が十分に出来ませんでした。今年度は各地区活発な活動に戻って来ている状況です。今後も引き続き支援をして参ります。

ボランティア活動では、小中学生のボランティア活動の普及を進めました。こちら、今年度から、ボランティアサマースクールの開校を実施しました。「津南町ボランティア連絡協議会」の取り組み等により、地域におけるボランティア活動がより円滑に実施できるように支援を行っております。

心配ごと相談事業については、住民が抱える様々な問題に対し、相談員が懇切丁寧な相談に応じました。

日常生活自立支援事業については、高齢者や知的・精神障害者で判断能力に不安がある方々を対象に金銭管理・書類預かり等を行い、生活支援員がきめ細かく対応しました。

災害ボランティア研修会については、津南町防災訓練の中で行う予定でしたが、今年度は実施しませんでした。

ひきこもりや生きづらさを抱える方々を対象とした居場所や相談の場は、社協会議室で開催しています。ボランティアスタッフのご協力をいただき、毎週火曜日に開催し支援を行いました。

このように社協に求められる多種多様な業務に対応して参りました。行政をはじめ町民各位並びに町内の事業所・施設等の温かいご理解とご協力をいただき、常に町民の立場、利用者の立場に立った事業を進めて参りました。今後も地域福祉の中核として、住み慣れた地域や家庭で、生きがいをもって安心して生活できる地域福祉の推進に努めて参りたいと考えております。

なお、令和5年度の具体的な事業等については、以下のとおりです。

【 事業の実施状況 】

1. 法人の体制整備

法人を運営するため、法人の運営並びに効率よく事業執行・経営ができるよう、理事会・評議員会を開催しました。

(1) 理事会の開催

- ・ 第1回：令和5年5月26日（金） 12名出席
 - 議案第1号 評議員選任・解任委員会に提案する補欠評議員候補について
 - 議案第2号 評議員選任・解任委員会の開催における議案の提案について
 - 議案第3号 令和4年度事業報告及び一般会計収支決算の承認について
 - 議案第4号 令和5年度一般会計第1次補正収支予算について
 - 議案第5号 令和5年度定時評議員会の招集について

- ・ 第2回：令和5年6月19日（月） 11名出席
 - 議案第1号 会長、副会長及び常務理事の選定について
 - 議案第2号 各委員会構成について
 - 議案第3号 各種委員会の委嘱について
 - 議案第4号 評議員選任・解任委員の選任について

- ・ 第3回：令和5年9月27日（水） 12名出席
 - 議案第1号 令和5年度赤い羽根共同募金の取組みについて
 - 議案第2号 津南町社会福祉協議会事務局職員の給与等に関する規程の一部改正について
 - 議案第3号 第28回津南町社会福祉大会の開催要綱について
 - 議案第4号 第28回津南町社会福祉大会時社会福祉功労表彰者の決定について

- ・ 第4回：令和5年11月1日（水） 12名出席
 - 議案第1号 第28回津南町社会福祉大会について

- ・ 第5回：令和5年12月6日（水） 12名出席
 - 議案第1号 令和6年度津南町補助金申請額について
 - 議案第2号 令和5年度歳末慰問対象者の選定について

- ・ 第6回：令和6年2月28日（水） 13名出席
 - 議案第1号 特別援護金交付規程の廃止について
 - 議案第2号 赤ちゃん誕生お祝い券支給事業実施要綱の一部改正について
 - 議案第3号 評議員選任・解任委員会に提案する補欠評議員候補について
 - 議案第4号 評議員選任・解任委員会の開催における議案の提案について

- ・第7回：令和6年3月15日（金） 12名出席
 - 議案第1号 定款施行細則の一部改正について
 - 議案第2号 令和5年度一般会計第2次補正収支予算について
 - 議案第3号 令和6年度事業計画及び一般会計収支予算について
 - 議案第4号 令和5年度第1回臨時評議員会の招集について

（2）評議員会の開催

- ・定時評議員会：令和5年6月19日（月） 21名出席
 - 議案第1号 理事及び監事の選任について
 - 議案第2号 令和4年度事業報告及び一般会計収支決算の承認について（監査報告）
 - 議案第3号 令和5年度一般会計第1次補正収支予算について
- ・臨時評議員会：令和6年3月27日（水） 17名出席
 - 議案第1号 令和5年度一般会計第2次補正収支予算の承認について
 - 議案第2号 令和6年度事業計画及び一般会計収支予算の承認について

（3）監事会の開催

- ・令和4年度期末監査 令和5年 5月17日（水）
- ・令和5年度中間監査 令和5年12月22日（金）

（4）評議員選任・解任委員会の開催

- ・第1回：令和5年6月2日（金） 4名出席
 - 議案第1号 評議員の退任に伴う補欠評議員の選任について
- ・第2回：令和6年3月6日（水） 4名出席
 - 議案第1号 評議員の退任に伴う補欠評議員の選任について

（5）委員会の開催

- ・事業委員会 第1回：令和5年7月12日（水）
- ・企画財政委員会 第1回：令和5年11月8日（水）
- ・ボランティア委員会 第1回：令和6年 2月9日（金）

(6) 会費制度の納入状況

町民の皆さまをはじめ多大な協力をいただきました。

◇実績表

	件数	口数	金額 (円)
一般会費 (1口 1,000円)	2,655	2,655	2,654,200
特別会費 (1口 5,000円)	33	44	220,000
賛助会費 (1口 2,000円)	119	119	238,000
施設会費 (1口 5,000円)	2	2	10,000
合計			3,122,200

(7) 広報啓発活動

社協広報誌の発行を通して、社協活動のPRを図りました。

- ・ 広報「ふくしかつどう」の発行 5回
- ・ 広報「ボランティア特集号」の発行 1回

(8) 研修会及び諸会議への参加

諸会議、研修会及び大会等に役員・職員等関係者を派遣し、関係団体との連携を図るとともに、知識・技術の習得に努めました。

- ・ 役員研修としては、第73回新潟県民福祉大会が開催され、役員6名と共に参加いたしました。

期 日：令和5年10月19日(木)

会 場：上越市 上越文化会館

参加者：役職員7名

内 容：表彰・記念講演

2. 地域福祉事業の充実強化

(1) 老人給食サービス事業

在宅の高齢者等の自炊困難者に対し、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、安否の確認や自立と生活の質の向上を図ることを目的に実施しました。

- ・ 実 施 日：毎週月曜日と木曜日の夕食
- ・ 実 施 回 数：98回
- ・ 年間配食数：5,922個（1回の平均配食数60個）
- ・ 今年度末利用者：65世帯（72名）

(2) 一人暮らし高齢者集合昼食会

全町、一人暮らし高齢者を対象に年1回、孤独感の解消や仲間作りの為に交流の場を図りました。

- ・ 期 日：令和5年10月18日(水)
- ・ 会 場：押付「雪国」 ・ 参加者：28名

(3) おせち料理サービス事業

給食サービス事業利用者のうち、希望者へおせち料理の配達を行うとともに、安否の確認を行いました。

- ・実施日：令和5年12月28日（木）～30日（土）
- ・調理ボランティア協力者数 14名（延べ28名）
- ・利用者：50世帯（55食）

(4) 地域福祉遊具設置協力

子どもの遊び場や住民の集まる場所等の環境整備を行いました。

- ・ベンチ 4台
（4集落：鹿渡新田、中子、羽倉、船山新田）

(5) 男の料理教室の開催

料理に慣れることや、食生活に関心を持っていただき、今後の生活に役立てていくことと参加者同士の親睦を目的に実施しました。

- ・期 日：令和5年11月25日（土）
- ・会 場：津南町総合センター 調理室
- ・参加者：2名

(6) 在宅心身障害者の料理教室の開催

料理や食生活に少しでも関心を持っていただき、自分らしく自立して生きていけることや参加者同士の親睦を目的に実施しました。

- ・期 日：令和5年12月23日（土）
- ・会 場：津南町総合センター 調理室
- ・参加者：9名

(7) 知的障害者成年交流会の実施支援

カラオケ大会の実施援助を行いました。

- ・期 日：令和5年12月6日（水）
- ・会 場：子種「とまり木」
- ・参加者：18名

(8) 冬期福祉アパートの運営

冬期間、自宅で過ごすことが困難な高齢者等を対象に、集団で住む居室を提供し、冬期間雪による日常生活の困難と、精神的苦痛を和らげるため実施しています。

- ・入居期間：12月～3月
- ・入居者：なし

(9) 在宅介護者リフレッシュ事業

在宅介護者を対象に、介護者同士の交流会等を行い、日頃の疲れを癒し心身ともにリフ

レッシュしていただく為、計画致しましたが、参加者はおりませんでした。

- ・第1回 期日：令和5年7月25日(火) 会場：文化センター
内容：認知症の方を支える家族の会「さくら会」と合同で開催
- ・第2回は未実施

(10) 要援護世帯除雪援助事業

高齢者、障害者等の対象世帯の屋根除雪及び落雪屋根の避難路確保のための除雪費について、申請書の取りまとめと除雪実施業者（個人）に補助金を支払い、また融雪屋根の対象世帯に燃料費の補助金の支払いを行いました。

- ・実績

区分	世帯数	区分	世帯数
老人一人世帯	85	母子世帯	1
老人世帯	21	その他	11
身障世帯	0	合計	118

除雪費：2,291,188円（保険・振込手数料は除く）

(11) 町敬老事業への協力

敬老事業として米寿の方を対象に祝酒を贈呈しました。また町内の小学生から敬老作文を書いていただき、社協広報紙で紹介しました。

- ・米寿の方にお祝い酒を贈呈 109名
- ・町内小学校児童作文掲載 芦ヶ崎小学校 3名

(12) 新一年生お祝い事業の実施

小学校に入学する新一年生を対象に、入学後すぐに必要となる文房具を、2月に開催される体験入学時に贈呈しました。

- ・対象児童：46名（津南小学校34名、上郷小学校8名、芦ヶ崎小学校4名）

(13) 赤ちゃん誕生お祝い券支給事業の実施

新しい生命の誕生を祝福するとともに、子どもの健やかな成長と子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、子育てに必要な紙おむつの購入費用の一部を商品券（赤ちゃん誕生お祝い券）の支給により助成しました。

赤ちゃん誕生お祝い券支給申請件数 22件

(14) 地域支え合い事業の実施

自宅の清掃、洗濯、調理、買物等の生活支援が必要な世帯に、生活支援サポーターを派遣することで、生活不安を解消し安心した日常生活を送って頂く事を目的に実施しました。

- ・利用登録者：3名
- ・利用料1回（1時間以内）400円
- ・サポーター登録者：8名
- ・活動日数：11回

3. ボランティアセンター機能強化の促進

(1) ボランティア組織の充実

津南町ボランティア連絡協議会の充実（運営及び活動支援）

- ・ボランティア登録者数 28 団体 総数 442 名
 （ボランティア保険加入者：326 名）
- ・ボランティア連絡協議会総会の開催
 令和 6 年 2 月 9 日（金） 令和 5 年度事業報告及び令和 6 年度事業計画について
- ・運営委員会の開催
 令和 6 年 2 月 9 日（金） 令和 5 年度ボランティア連絡協議会総会について
 令和 6 年度事業計画について
- ・視察研修の開催
 - ・未実施

(2) 第 38 回ボランティアの集いの開催

令和 6 年 3 月 10 日（日） 講演会：「地域をつなぐボランティア活動の取組み」

講 師：新潟医療福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科

渡邊 豊 氏

会 場：社協大会議室 参加者：46 名

(3) 第 27 回 ボランティアサマースクールの開校

ボランティア活動の体験を通して、次世代を担う学生に福祉への関心を寄せ、将来の視野を広げてもらうことを目的として実施しました。

- ・A コース：水中運動体験：8 月 4 日（金）2 名
- ・B コース：お年寄り体験・老人給食ボランティア体験：8 月 3 日（木）12 名
- ・C コース：24 時間テレビチャリティー募金活動：8 月 27 日（日）9 名

(4) 福祉研究普及校の支援

実情に即した社会福祉についての学習を取り入れ、社会奉仕の自主的活動に結びつく素地づくりを図るため、次の小中学校を指定し実施しました。

- ・津南中学校、上郷小学校、津南小学校、芦ヶ崎小学校、津南中等教育学校（前期課程）
- ・助成額：各校 40,000 円

(5) 災害ボランティア研修会の開催

令和 5 年度は、津南町防災訓練に組み込み実施予定でしたが、当研修会は実施しませんでした。

(6) ボランティア講習会の開催

活動中のボランティア同士の交流及び、新規ボランティアの育成と確保を目的として開催しました。

- ・期 日：令和5年11月11日（土）
- ・会 場：社協大会議室
- ・参加者：13名
- ・講演会：「子ども食堂の目的と役割」 ・講師：新潟県立大学 小池由佳 氏

(7) 24時間テレビチャリティー・キャンペーン「街頭募金活動」の実施

テレビの生放送番組を通じて全国的に実施している活動で、福祉やボランティア活動参加へのきっかけ作りを目的に、町内の学生及び町内の学校に通う学生に参加して頂きました。又、メルシーつなご様店舗内に募金箱の設置にご協力をいただきました。

- ・設置期間：令和5年8月中旬～8月27日
- ・街頭募金活動実施日：8月27日（日）
- ・実績額：112,311円（テレビ新潟へ送金済み）

(8) ボランティアグループの活動状況

■恵福園友の会

タオルたたみ等の活動延べ 101回 358名
(令和5年度末：個人会員40名)

■給食ボランティア（年間96回）

調理ボラ	90名	延活動数	858名	(一人平均9回)
配食ボラ	30名	延活動数	631名	(一人平均21回)
役場・社協職員	33名	延活動数	342名	(一人平均10回)

■津南音声訳の会

視覚障がい者用

音声訳版の広報紙をCD化する活動を実施（町・社協広報紙）
24回収録（CD送付延人数 96人）

■山彦会

福祉施設や地域でボランティア活動を実施

■みまわり隊ころろ【休会中】

津南病院に通院する患者及びその家族の支援

■おはなしおかあさん

乳幼児健診でブックスタートのお手伝い

■津南町食生活改善推進協議会

- ・地域への食事地区伝達等を実施
- ・すみれ工房通所者のみそ汁作り等を実施

■妻有五弦の会

福祉施設や地域でボランティア活動を実施

■傾聴ボランティアほっこり

在宅及び福祉施設で傾聴ボランティア活動を実施

- ・在宅 31回 延べ活動数 82名
- ・福祉施設 11回

■奇跡の笑いヨガ津南クラブ

福祉施設等でボランティア活動を実施 12回

4. いきいきサロン事業の推進

- ・実施地区：反里口・羽倉・寺石・所平・正面・十二ノ木・岡・反里・辰ノ口
割野・上段・田中・小下里・貝坂・米原・芦ヶ崎・小池・秋成
- ・事業内容：地域の公民館等を会場として、一人暮らしや日中一人になり、話し相手がなく、家に閉じこもりがちな方や、寂しさや不安を持つ方々が、地域の中で生き生きと暮らし、仲間づくりをすることによる社会的孤立感の解消。また、健康の維持向上及び生活の質の向上、認知症の予防を図ることを目的に、レクリエーションや体操、健康相談等を実施する。

(例) お茶飲み・レクリエーション・軽体操・血圧測定・健康相談・季節行事・法話・おりがみ・防犯講話・昔のあそび・お楽しみ会 等

◆活動回数等

	サロン名	開催回数	会 場	延べ参加者	延べボランティア
1	ひなたぼっこの会	4	反里口公民館	41	24
2	やすらぎ会	2	羽倉集落センター	17	10
3	かたっこの会	1	寺石公民館	16	7
4	趣味の会	2	所平克雪センター	18	4
5	ひだまりの会	7	正面公民館	51	45
6	じょんのびの会	6	十二ノ木公民館	71	67
7	岡いこいの会	2	岡公民館	10	10
8	かたつむりの会	5	反里集落センター	43	24
9	よらねえ会	7	辰ノ口公民館	87	69
10	なごみ会	11	割野集落センター	111	79
11	かたくりの会	5	上段集落センター	27	35
12	たんぽぽの会	5	田中公民館	40	30
13	えぐりごっぼの会	5	小下里集会所	26	30
14	よってみね会	7	貝坂公民館	99	40
15	米っこの会	1	米原公民館	10	4
16	芦っ子の会	6	芦ヶ崎集落センター	99	41
17	きらくに会	5	小池公民館	50	10
18	お茶っこサロン秋成	9	秋成公民館		

5. 相談事業・援助事業の推進

(1) 心配ごと相談所の運営

住民が抱える様々な問題に対して、広く相談に応じ解決を図りました。

- ・相談日時：毎月第1、第3、第5木曜日（午後1時から午後4時）
- ・相談実績：26日
- ・相談件数：26件（家族9件、年金1件、就労3件、金銭3件、その他10件）
- ・津南町社協主催の相談員研修
未実施

(2) ひきこもりサポート事業の実施

令和3年度から町委託事業として、居場所等の運営体制の強化と充実を図りました。

・『カンガルーのちえぶくろ「ぽっけ」』の運営

新潟県パーソナル・サポート・センターと協力し、平成28年1月から、ひきこもりがちな方や、様々な悩みを抱える方々への就労支援や、外出するためのきっかけとなる居場所「イツモノトコ in 津南」を隔週の火曜日に設置した。令和2年12月からは、ボランティアスタッフの協力を得て毎週火曜日の開催とした。今年度も引き続き、不登校やひきこもり等の相談と、生きづらさを抱える方々など、コミュニケーション能力向上等を目的として、参加者に合った活動（おしゃべりや趣味活動など）を行いました。

開催回数：51回

延べ参加者：156名

・「不登校ひきこもり家族の会」の開催

十日町市で、ひきこもり等の支援を行っている団体からアドバイザーとしてお越しいただき、家族の居場所として開催しました。また5回のうち2回は専門家を招いた学習会を開催しました。

開催回数：6回

延べ参加者：23名

(3) 生活援助給付事業（特別援護金）

低所得等のため不測の事態により援護を必要とする世帯に対して、特別援護金を交付し、その世帯の自立更生を図ることを目的に実施するものです。今年度、実績はありません。（尚、本事業は令和6年3月31日で廃止しました）

(4) 生活福祉資金貸付制度の有効活用と償還指導

低所得者等の生活の安定と自立を支援するため、資金の貸付及び償還指導に努めました。

- ・今年度、新規貸付件数：0件（緊急小口資金特例貸付）
- ・今年度末、未償還件数：7件
- ・今年度末、未償還金額：1,479,230円

(5) たすけあい金庫貸付制度の有効活用と償還指導

低所得世帯等の生活の安定と自立を支援するため、貸付及び償還指導に努めました。

- ・今年度、新規貸付件数：3件
- ・今年度末、未償還件数：9件
- ・今年度末、未償還金額：451,000円

(6) 日常生活自立支援事業の推進

判断能力に不安のある方（認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等）に対して、福祉サービスの利用、それに伴う金銭管理や書類預かり等を行うことにより、地域において

安心して自立した生活が送れるよう支援を行いました。

- ・生活支援員 2名
- ・利用者人数 3名
- ・上部団体主催の研修会に参加
「生活支援員研修Ⅱ」 スキルアップ編
オンデマンド形式で受講
参加者1名

6. 共同募金運動の推進

(1) 赤い羽根共同募金運動の実施

社協の福祉事業の財源となる「赤い羽根共同募金運動」の募金活動を町民の皆さまのご協力のもと実施しました。

- ・運動期間：令和5年10月1日～12月31日
- ・募金内容：戸別募金、法人募金、学校募金、職域募金、その他
- ・目標額：3,329,000円
- ・実績額：2,863,968円

(2) 歳末たすけあい募金運動の実施

歳末時期に支援を必要とする方々が見舞金の財源となる「歳末たすけあい募金運動」を町民の皆さまのご協力のもと実施しました。

- ・運動期間：令和5年12月1日～12月31日
- ・募金内容：戸別募金、その他
- ・目標額：1,200,000円
- ・実績額：1,042,313円

(3) あったか雪募金運動の実施

町内の高齢者・障害者の方々が安心して自宅で冬を過ごせるよう「雪ほり」を助けていただくボランティアの、活動支援の財源となる「あったか雪募金運動」を雪国応援募金として、東京津南郷会の皆さま等のご協力のもと実施しました。

- ・運動期間：令和6年1月1日～3月31日
- ・目標額：200,000円
- ・実績額：212,116円（うち東京津南郷会 26件 182,000円）

(4) 要援護者世帯等対象の歳末慰問の実施

歳末時期に支援を必要とする方々へ慰問金として配付しました。

- ・慰問金実績：130件 1,046,600円（事務費含む）
- ・慰問金対象者：知的、精神、身体障害者 14件
 - 高齢者世帯 109件 常時介護 4件
 - 母子、父子 3件 その他 3件

(5) 共同募金配分金助成の「助成審査委員会」及び「運営委員会」の開催

- ・ 第1回運営委員会 令和5年5月26日(金)
- ・ 第1回助成審査委員会 令和5年6月19日(月)
- ・ 第2回運営委員会 令和5年6月19日(月)
- ・ 第2回助成審査委員会 令和5年9月27日(水)
- ・ 第3回運営委員会 令和5年9月27日(水)
- ・ 第3回助成審査委員会 令和6年2月28日(水)
- ・ 第4回運営委員会 令和6年2月28日(水)

7. その他

(1) 福祉車輛(車椅子移動車)の利用状況

介護を必要とする高齢者や障害者等で車椅子を必要とする方々が、入通院など日常生活の利便、生活圏の拡大を図るため、介護者に対して福祉車輛の貸出しを行いました。

- ・ 貸出し件数：19件

(2) 福祉用具の利用状況

- ・ 車椅子の貸出し：17回(無料)

(3) 津南町家族会への協力支援

(4) 福祉団体事務の受託業務

福祉関係団体の業務が円滑に進められるよう、運営及び行事等への支援を行いました。

- ・ 津南町老人クラブ連合会業務

会議への協力 5件

行事等への協力 5件

- ・ 津南町身体障害者互助会業務

会議、研修会等への協力 7件

行事等への協力 6件

- ・ 津南町手をつなぐ親の会業務

会議、研修会等への協力 3件

行事等への協力 6件

- ・ 新潟県共同募金会津南町共同募金委員会業務

赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい運動、あったか雪募金運動の推進